

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策5 政策推進システムの充実
---------	-----------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	統計調査課長 今田 敏朗	電話番号	0852-22-5075
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	県単独・統計調査等事業		
目的	(1) 対象	県、市町村、県民	
	(2) 意図	県独自の調査結果等をまとめたものを、報告書や統計情報データベースで提供し、活用してもらう。	
事業概要	各種統計調査の結果をホームページ（しまね統計情報データベース）に掲載し、だれでもがデータを活用しやすい環境を整え、利用の促進を図る。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	統計資料利用件数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		300,000	300,000	300,000	300,000	
式・定義	統計情報データベースアクセス件数		実績値	326,102	306,991	278,932	309,671		
			達成率		102.30	93.00	103.30		%
指標名	式・定義		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
式・定義			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費 (b) (千円)	13,943	14,963
うち一般財源 (千円)	13,943	14,963

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	③改善策を検討中
---------------------	----------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

平成24年度、25年度と減少したアクセス数も平成26年度は増加に転じた。  
データの更新とそれに関連する更新情報を周知する工夫や、利用者がデータを探し出しやすい環境となるような工夫が必要。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

アクセス件数の増加。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

電話での照会の際に、欲しいデータが見つかりにくいという声が寄せられることがある。

②困っている状況が発生している「原因」

分野別にデータの格納を行っているが、データの更新作業が行われていないページがあるなど、ホームページの管理が不十分である。

③原因を解消するための「課題」

ホームページの管理責任者が各種ページの更新等について調整を行うほか、データについてもその必要性等を検証し、提供の手法、データ量を整理する。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

利用者の立場に立ち、利用しやすい環境設定とデータの整理が必要である

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）